

沢野中央小学校通信

太田市立沢野中央小学校

学校だより

第13号 令和2年2月18日

安全は自分から意識して

本校は、幸いにして交通事故はありませんが、ひやっとする事案は発生しています。

交通安全については、朝の保護者による旗振り、地域ボランティアさん、交通指導員さん、更生保護女性会、民生委員、区長さん、毎日の安全パトロールの保護者等、たくさんの方が登下校を見守ってくれています。登校班の班長さんも下学年の子供たちを良く見守ってくれています。

学校の廊下には、安全委員の子供たちが中心に校区内の危険箇所をまとめたものが掲示してあります。良い物なので、地域の方にも知ってもらうために3月の区長会で、沢野地区4校の「校区内安全マップ」を配付し、各校長が見守りを願う予定です。

子供たちの登下校時の様子を見ていて、学校で注意を促してきた例を挙げます。

○本人は「飛び出していない」



と思っていないが、左右を確認しないで広い道に出ることも飛び出しであること。

○集団登校で、先頭は安全を良く確認するが、後ろに行くほど安全に対する意識が弱い。

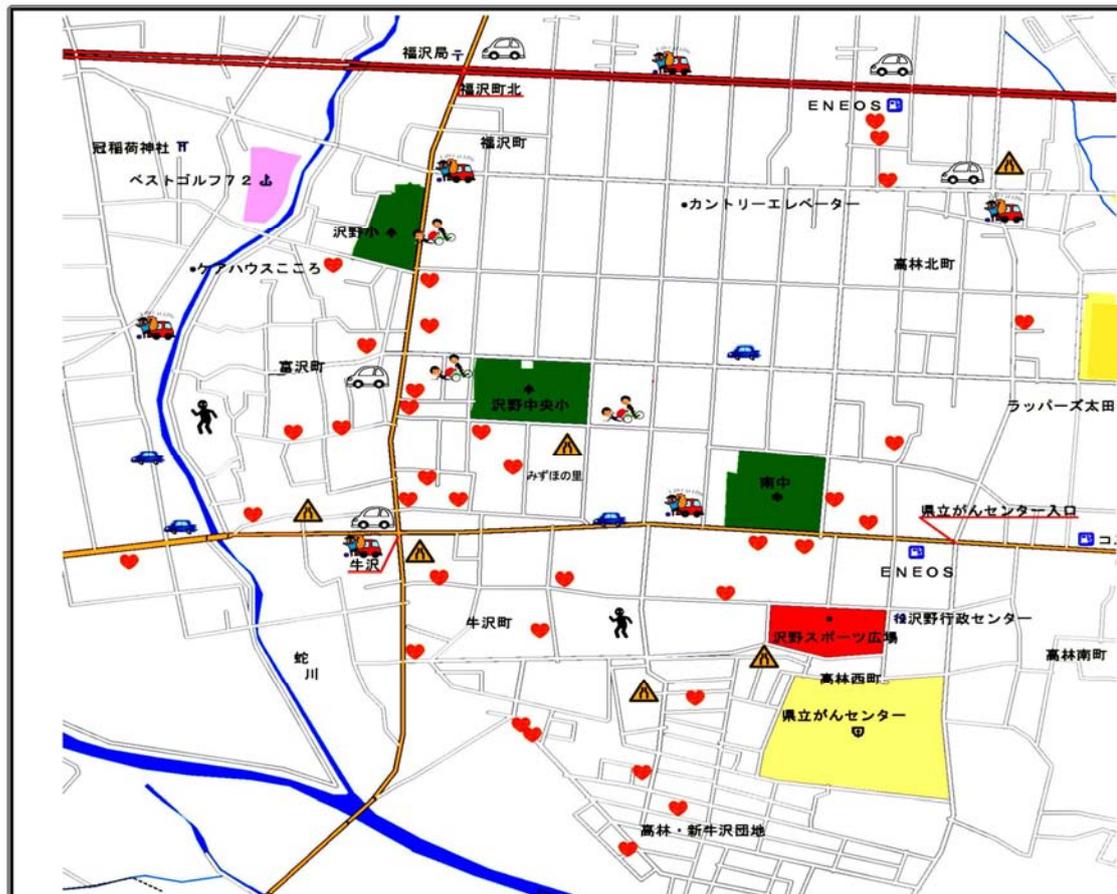
○登下校中に、よそ見していて転んだり、すれ違う自転車と接触することがある。

○車があまり来ない道ほど、友だち同士で話しながら広がってしまい、後方からの車に気づかない。

自転車も保険加入を！

12月は、市内学校の児童生徒による自転車での加害事故が2件発生しました。他県の例ですが、自転車で加害事故を起こし、相手が死亡または重度障害により、2千万円を超える賠償金が発生しています。

自転車だから、相手のけがはたいしたことないという考えは間違いです。安全運転と共に、自転車保険への加入を勧めます。



沢野中央小学校 校区内安全マップ

- 子ども安全協力の家
- 事故多し
- 車が多い
- スピード出す車
- 自転車との接触
- 狭い通学路
- 不審者